"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

２０２２年７月 ～ ２０２３年６月

国際会長主題　「 輝かそう、あなたの光を 」
アジア会長主題　「 新しい時代とともに、エレガントの変化を 」
東日本区理事主題「 未来に向けて今すぐ行動しよう 」
東新部部長主題　ＡＬＬ 東新部、始動！
「Change! 2022 ラストスパート、ポスト始動」

会　　長 今井　武彦
副 会 長 神保伊和雄
直前会長 城井　廣邦

書　記　　伊丹　一之
会　計　福島和州太郎
担当主事　由井　卓哉

２０２３年２月本例会（732回）

（ 強調月間：ＴＯＦ／ＳＴＥＰ／ＹＥＥＰ ）

今 月 の 聖 句

憐れみ深い人々は、幸いである。その人たちは憐みを受ける。　（マタイ　5-7）
Blessed are the merciful. For they shall obtain mercy.　（MATTHEW　5-7）

年賀切手等でCS資金を集めよう！！

・一人 1250円 目標のＣＳ献金にご協力下さい
・年賀切手拠出にご協力下さい
当選番号 ７３・４２・１１

２ 月 本 例 会

日 時　2023年2月21日（火）18：00～20：00
場 所　東京ＹＭＣＡ東陽町センター ＹＭＣＡホール
会 費　１，５００円
ご欠席の方は17日（金）にまでに福島までご連絡下さい

２月　ＴＯＦ／ＳＴＥＰ／ＹＥＥＰ

TOF：Time of Fast　断食の時略、例会の食事を抜き、国際に献金、発展途上国の地域支援に充てる。
STEP：Short Term Youth Exchange Program
18才~25才のワイズ子弟の海外訪問制度。
YEEP：Youth Educational Exchange Program
ワイズ子弟の高校留学生交換事業。　（長谷川 記）

HAPPY BIRTHDAY　21日：福島和州太郎
結婚記念日おめでとう 17日：今井武彦・みどり

２本例会プログラム

	受 付　福島和州太郎
	司 会　福島和州太郎
開会点鐘	会 長　今井　武彦
ワイズソング	一　同
ゲスト・ビジター紹介	司　会
今月の聖句・感謝	由井　卓哉
卓　話 「 この一年の抱負 」	
	メンバー　一　同
強調月間アッピール	長谷川正雄
ハッピーバースデイ・結婚記念日	司　会
スマイル	司　会
諸報告	
閉会挨拶・点鐘	会 長　今井　武彦

２０２３年 １月 の 記 録 （＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	15,000円
正 会 員	8 名	出席(メネット)	0 名	城井廣邦 12/27 第二例会	ＢＦポイント　現金累計	円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	
在籍者数	9 名	出席(リアル)	23 名			
出席(正会員)	6 名	出席(Zoom)	28 名	1 名	リングプル　累　計	649.8 kg
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	57 名	出席率 88 ％	むかで基金　今月分	円

会費振込先　みずほ銀行　亀戸支店（普通）３０１３０７１　東京むかでワイズメンズクラブ

1 月 本 例 会 報 告

1月本例会は1月10日（火）18：30より、東京YMCA東陽町センターYMCAホールで、東京・東京むかで・東京たんぽぽの合同例会をZoomとのハイブリットで開催。ここ数年続けられる合同例会は、東京クラブのご尽力によります。例会前に各自新春のお弁当をいただき、望みました。

司会は比奈地康晴君（東京）が担当、進藤重光会長（東京）の開会点鐘、ワイズソングと続き、加藤義孝君（東京）が聖書朗読、お祈りを捧げました。

結婚記念日では、当クラブからは神保伊和雄君、福島和州太郎君が祝福を受けました。【写真下】

卓話者、佐々木聖子氏（法務省前出入国在留管理庁長官）が新藤会長より紹介されました。

タイトルは**「外国人受け入れ拡大はその国の歴史や文化の土台を踏まえて」**とされ、唯、多くの場で、議論半ばのテーマ、「意見に及ぶ所は私見です」とのお断りが添えられました。

【3クラブ合同例会で卓話をする佐々木聖子氏】

日本社会での外国人受け入れ問題は、国家としての歴史、文化等の違いから、直ちに「多文化共生」と云う壁に行き着きます。戦後からの外国人を廻る事柄、歴史を理解することが理解の切り口になります。

戦後の在日韓国人・朝鮮人の多くは朝鮮半島からの不法入国と云う、受け身的受け入れの段階。偽難民認定問題（1989）、入管法改正、技能実習制度創設（1998）など、法の改正や制度の整備が行われました。

20世紀末には中長期在留者、永住者の増加が定着します。観光客の惹きつけ（2003）、難民認定制度の見直し（2004）、留学生30万人の受け入れ計画（2008）、第三国定住難民受入れ（2010）、高度人材ポイント制や新しい在住管理制度（2012）などの高度人材の惹きつけ、などが図られ、それ等は**「多文化共生推進プラン、外国人に関する総合的対応策」**となりました。

2015年頃からは、外国人看護・介護関係者、更に家事支援・農業労働者の受け入れに及び、先の総合的対策と合体する事が出来、**「人材の受け入れ・共生のための総合的対応策」**（2018）となりました。

この間、在留外国人は50年間に約100倍、約290万人（日本総人口の約2％強）になりました。外国人問題をどう受け止め、考えればよいのでしょうか？

現行制度やその実態の理解は勿論、日本社会の在り方、どうすべきかを足元から探り、その方向付けを探る段階です。中長期ビジョンと実態把握と分析による展望の二方向性が求められています。

海外では受け入れに成功している、スイスやシンガポールとの比較は、歴史や文化の土台など、日本民族との違いを踏まえたものでなければなりません。

更に、日本社会の外国人をめぐる課題や話題が紹介され、労働者、難民・避難民、留学生、観光客・短期滞在者、永住者、法制・体制、退去強制手続などの現状確認や、問題点の解説に及びました。

ご出席のYMCA各学校関係者からは、留学生受け入れの状況説明や対応などについて、質疑と併せた意見交換の場になりました。

“それにつけても我々日本国民と当事者（外国人の方々）共々、途上にある諸問題の議論を更に深めなければなりません。”と熱く語られ、卓話を閉められました。

入管施設では2007年以降、少なくとも18人が亡くなっているとの報道があります。外国人の人権はどう守るべきなのか。

外国人介護労働者不足は、国家間での獲得競争が観られ、日本は選ぶ立場から、選ばれる立場にあり問題は身近で多方面に亘ります。政府は、1月23日からの通常国会に入管難民法の改正案提出の模様です。現状の門戸を、更に狭める方向に展開しないか？など、卓話者からの熱いメッセージに応え、各自が答えを準備しなければならない時なのです。

この後、東京たんぽぽクラブ服部節子会長から、卓話謝礼をお渡しいたしました。スマイルはドライバー比奈地（東京）、福島（むかで）、小原（たんぽぽ）が行いました。

合同例会も大詰め、久方、YMCAの歌を控えめでしたが歌うことが出来ました。閉会の挨拶・点鐘は今井武彦会長が行い、合同1月本例会を閉じました。　（長谷川 記）

出席者　リアル：今井、伊丹、神保、長谷川、福島、由井
　　Zoom：髙津（休会）
卓話者：佐々木聖子氏　（前出入国在留管理庁長官）
東京クラブ　リアル：15名、Zoom：7名
東京たんぽぽクラブ　リアル：3名
ゲスト、ビジター　リアル：4名、Zoom：20名
出席者総数：57名（東京むかでクラブ共）

在京ワイズ新年会報告

2023年1月7日（土）正午より、早稲田奉仕園スコットホール（日本基督教団早稲田教会）において、東京世田谷クラブのホストにより、90名余の出席者を得て、恒例の在京ワイズメンズクラブ合同新年会が開かれました。

第1部は、古賀博早稲田教会牧師による礼拝が行われ、続いて、菅谷淳・東京YMCA総主事（東京）の挨拶とアピール、シェン・チ・ミン・アジア太平洋地域会長（台湾）、佐藤重良・東日本区理事（甲府21）より挨拶をいただきました。

第2部は、「ウクライナ支援チャリティーコンサート」と題して、嘉村えりか・嘉村ゆりえ姉妹による「カノン・デュオ・シスターズ」が登壇、ピアノ連弾による演奏が披露されました。4本の手によってピアノが朗々と鳴り響き、クラシックの名曲から映画の主題曲、ポピュラーなど、存分に楽しませていただきました。【写真下＝ウクライナ国旗カラーのドレスで】

終了後には、嘉村姉妹、菅谷総主事、佐藤理事が募金箱をもって教会入り口に立ち、ウクライナ支援募金を呼びかけました。　（伊丹　記）

むかでの出席者：伊丹

会　長　通　信

唱歌「早春賦」の歌詞は、「春は名のみの風の寒さや、谷の鶯、歌は覚えぞ、時にあらずと声も立てず時にあらずと声も立てず」とあります。

暦の上では、立春ですが、まだまだ寒い日々が続いています。ご自愛の程を！

新年から、他のクラブの方を含めて、訃報に接するときが増えました。歳のせいでしょうか。むかでクラブでも、唯一の女性メンバーだった野澤寛枝さんが1月15日に天に召されました。残された私たちは、力を出して、次に繋いで行きましょう。

2月は、断食月で、本例会での食事を摂りません。その分をTOF（タイム・オブ・ファスト）献金として自由献金の一部として拠出しています。私たちクラブも現状8名の小所帯ではありますが、精一杯の自由献金をします。

さて、恐縮ですが、私は次期東新部部長を、伊丹さんは次期東新部書記を、由井さんは次期東新部担当主事の任を預かる身となり、1月より次期（7/1スタート）に向け、具体的準備に入りました。基本的には、現東新部深尾部長の方針を継続・発展の方向で検討しています。クラブの皆様には、今まで以上にご協力をお願いせざるを得ません。宜しくお願い致します。　（今井　記）

＜　２月の予定　＞

7日（火）東京多摩みなみ・東京町田コスモス・東京町田スマイリング合同本例会、リアル・Zoom
14日（火）東京・2月本例会
17日（金）東京世田谷・2月本例会
21日（火）東京むかで・2月本例会 東陽町（18:00～）
25日（土）東新部EMCセミナー　「ワイズは楽しい」を取り戻そう（13:30～16:00）
28日（火）東京むかで・第二例会 Zoom（18:00～）

＜　３月以降の予定　＞

22日（水）東京むかで・3月本例会　東陽町（18:00～）
　　21日（火）は春分の日のため変更
28日（火）東京むかで・第二例会 Zoom（18:00～）

車椅子、7台目間もなく取得

皆さんの地道な努力、ご協力、応援をいただきまして間もなく車椅子【東京むかでラッキー7号】をゲットできるところまでになりました。

ここで皆さんにお願いです。

むかでラッキー7号贈呈の候補先をご提案していただきたく思います。みなさまの努力の結晶が形となり、ご選定でより有意義に活用していただける候補先をお選びいただきたく思っています。

ささやかな積み重ね、小さなあゆみ・小さな一歩がみなさまの支えが、大きな塊となって新しい価値を生み出す。

缶ビール、缶ジュースのプルタブ・プルトップが飲み終えたら、役割りを終え、次のステップとして東京むかでの声掛けに呼応し、ワイズメンズクラブの地域サービス事業のお手伝いをする。こんな素敵なことはない。

関西地区には神戸ポートワイズメンズクラブが、地域を巻き込んでサポートしてくれている。また東北地域では石巻広域ワイズメンズクラブが応援をしてくれている。皆様に支えられ、これからもささやかな活動を続けてまいります。どうぞよろしくお願いします。　（神保　記）

東京ＹＭＣＡニュース

▼入試予定情報

・社会体育保育専門学校：8期　2月25日入試予定
　　9期　3月18日入試予定
・国際ホテル専門学校：　8期　3月 4日入試予定
　　9期　3月17日入試予定
・医療福祉専門学校：　　3月11日入試予定
　　（介護／作業療法共）

▼海外交流プログラム「ダイナミックサマー」募集

コロナ渦で開催を見送った「ダイナミックサマー」を2023年度は再開。受付開始1月16日（月）から

▼【ドリームクラス】障がいのある子供たちのスポーツ体験

2月は全2回実施。受付1月30日（月）12:00～

1．特別支援学級、小学生親子対象のスポーツ体験。
　日 時：2月5日 9:40～12:30頃
　集 合：東陽町センター

2．車いすバスケットボール体験
　日 時：2月19日 9:15～12:00頃
　集 合：都立永福学園体育館

▼その他

★3月早天祈祷会
【東京YMCA第877回早天祈祷会】ハイブリッド開催
奨励者：清水弘一氏（石巻広域ワイズメンズクラブ）

★全国リーダー研修報告会＆交流会
むかでクラブからも補助ご支援頂いた、全国リーダー研修会（22年9月23日・24日 熊本YMCA）に東陽町からの参加リーダー達からの報告会、及びその後リーダー達との交流会が行われます。
　日 時：2月17日（金）18時～20時30分
　場 所：東陽町コミュニティーセンター
　会 費：1,000円

▼新規事業書案内

★ 東京YMCAの新規拠点、東京都品川区北品川に新規水泳クラスが開校します。（2023年4月）
※ 詳細については東京YMCAホームページ又は由井までご連絡下さい。　（由井 記）

１ 月 第 二 例 会 報 告

第二例会は1月24日（火）18:30よりZoom方式で開催。検討、確認事項は以下の通りです。

1．ブリテン2月号の編集内容の検討確認。
担当は長谷川君、原稿締切り2月3日（金）、発行は2月本例会2週間前、印刷は本例会前16:30より。

2．2月例会は強調月間TOFで食事なし、卓話者はお呼びせず、メンバーの「この1年の抱負」とする。
3月は東京YMCAホテル学校のスタッフを予定。

3．東新部よりの自由献金は指示通り58,800円を2月10日までに納付。

4．次期東新部部大会の神保実行委員長、城井補佐役は部大会の検討に入る。開催予定は10月。

5．1月28日（土）Zoom開催の東新部第1回研修会には今井次期部長、伊丹次期部書記、由井次期部担当主事が出席予定。

6．その他
・2月28日（火）Zoomによる第二例会に東新部部長他役員の公式訪問を予定。
・1月27日（金）12:30よりの故野澤寛枝君の葬儀には今井会長、城井君が参列、献花する。
・CS献金（メンバー6名）は1月17日現在　8,100円。
尚、年賀切手シート拠出もご協力下さい。

出席者：今井、伊丹、城井、神保、長谷川、福島、由井

１月会計報告・プルタブ報告

１ 月間収入・支出合計　　期間 12/30～1/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	0円	20,890円
活動基金部	15,000円	0円

■月次収支合計：　　▲5,890円
■現預金残高（現在）：　　598,723円
（収支の主な内訳）
・活動基金収入：スマイル　　15,000円
・経常支出　　：例会食事代　9,000円
　　講師謝礼　10,000円
　　郵送費　　1,890円
（※野澤さんの慶弔費は2月出金）（福島 記）

２ プルタブ　１月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
岩間芳子様 G	3.0kg	神戸ポート G	0.5kg
		今月合計	3.5kg

今月からは岩間さんが仲間に加わって頂きました。
神戸ポートの分は12月の交流会でお預かりした分です。まずまずのスタート！ ゴールはいつかな？　（神保 記）

編 集 後 記

2月号をお届けします。「蝋梅」香りが届く中、メンバー野澤寛枝君の訃報が入りました。現役で病と向き合われた厳しさ、悔しさを深く想います。ご冥福をお祈りするばかりです。城井君から寄稿された 故野澤寛枝君への弔文は別紙差し込みと致しました。蝋梅の花言葉は「 慈 愛 」

1月本例会 卓話報告文は消化不良に終わりました。お許しください。　（長谷川 記）